

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2020年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹の橋

保護者等数(児童数) 33 回収数 9 割合 27%

	チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	スペースが狭い	学習室を改装、集中して学習が出来る部屋が完成。2ヶ所のスペースあり。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか		配置基準を満たしております
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		問題なく利用して頂いておりますので、適切だと思います。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか		面談を行い、その情報にて支援会議をニーズに合った支援計画書の作成を行う。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか		色々な分野で考えています。同じ活動が続かない様、予定を組み込んでいます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		公園などの外出で交流
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		契約時に細かく説明を行っています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		連絡帳の活用と、細かい部分におきましては、電話にてお伝えするようにしております
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		計画的に面談を行い、助言致しております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		イベントや遠足の親子参加の行事を組み込んでいます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		苦情があった際には、すぐに対応を行い、謝罪と説明を行う。その後は事業所内での改善点の話し合いを行う。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		困らない様、すぐに情報の伝達と対応を致しております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		毎日の活動の様子をブログにて、発信。自己評価も同様です。
非常時等の対応	14 個人情報に十分注意しているか		書類を破棄する時は、シュレッターを使用しております。
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		マニュアルは策定しております、説明出来ていない部分もございますので、今後しっかりとお伝えしていきます。
満足度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		定期的に避難訓練の実施、活動の中でも災害について学習しております。
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	毎日の活動を楽しみに通所をしている。	楽しみに来て頂き、喜んで帰って頂く事が1番嬉しい事です。
	18 事業所の支援に満足しているか		満足して頂ける活動の提供と、職員がレベルアップするように日々努力致します。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2020年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹の橋

保護者等数(児童数) 33 回収数 9 割合 27%

	チェック項目	実数					割合
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	合計	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1	2	0	9	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	2	0	1	9	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	1	1	9	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	9	0	0	0	9	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	9	0	0	0	9	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	3	9	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	2	0	0	9	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	1	1	1	9	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2	0	0	9	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	1	2	9	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	2	9	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	2	0	1	9	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	0	9	
	14 個人情報に十分注意しているか	8	1	0	0	9	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1	0	0	9	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1	0	2	9	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	9	0	0	0	9	
	18 事業所の支援に満足しているか	7	2	0	0	9	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。